



東京赤坂ロータリークラブ週報
Weekly Report

2016~2017年度クラブテーマ
会長 岩上 義明

東京赤坂ロータリークラブ

NO. 1399 / 2017. 03. 03

例会/ANA インターコンチネンタルホテル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8

赤坂 2丁目アネックス 3F

TeL 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

<http://www.akasakarotary.com/>

「未来に向かって 皆で一歩前へ進もう！」

●本日の例会/ 2017年 3月 3日 第 1430 回

卓話 : 「聞き書き脳ピカのすすめ」

全日本速記教育協会 理事長

中根速記学校 理事長 中根 康雄 氏

●前回報告／ 2017年 2月 17 日 第 1429 回例会

卓話 : 「ビジネスパーソンと禅」

臨済宗老師・ZEN マスター 井上 晉堂 氏



ご紹介者：佐久間会員

会長報告 :

① 3月 17 日ファミリーデーは原宿の南国酒家で開催します。ゲストは金メダリストの池谷幸雄氏です。是非皆様ご家族でご出席ください。

② 3月 13日に千代田グループのインターナショナルミーティングを開催いたします。その実行委員会を本日例会後に開催いたしますので実行委員の方はよろしくお願ひ申し上げます。

親睦活動委員会 : (長谷川委員長)

① 3月 17 日のファミリーデーのご出席については、今週中にご連絡ください。

② 親睦旅行の参加者は現在 33 名となりました。あと少し余裕があるので、今週中くらいまでにご連絡ください。よろしくお願ひ申し上げます。

出席報告 : 会員 56 名 / 出席 35 名 欠席 21 名

ゲスト : 井上暉堂(卓話)、細田邦三

計 2 名 (順不同・敬称略)

● 次回予告 / 2017年 3月 10 日 第 1431 回例会

卓話 : 「クールジャパンをフィリピンへ」

Founder, Hallo Hallo Home 鈴木 廣政 氏

◎ 3月 17 日 (金) はファミリーデーのため、昼間の例会はございません。

Member's Voice

めんぼう NO. 112

藤井 万博

「名前」

私は 1970 年生まれ。日本で開催された大阪万博の年に生まれましたので、万博(カズヒロと読みますが)と名付けられました。しかし当て字ですのでカズヒロとすぐに読める人はほとんどいませんので、これまでバンパクや複数のあだ名で呼ばれて今まで来ていましたので、カズヒロと呼ばれると自分の名前なのかという自覚がとても薄いのです。そのような感覚が自然と身についてしまっているので、自分の名前を名乗るときも何か他人の名前を言っているような感じがいまだにあります。そのようなことで、名前というものに対してはとてもニュートラルになっていて、今では自分が呼ばれて自分だと気が付けばなんでもいいや、というくらいのものとなっています。そんな感覚の私が、今度は子供が生まれ、子供に名付ける立場となりました。名付けるとき最初に考えたのが、自分が自分の名前の読み方をその都度説明するのが面倒くさいと思った経験上、一目瞭然な名前にしようと思いました。そして二人の息子には長男は優吾、次男はテオと読みやすい上に呼びやすい名前を付けました。また、私の名前は単に万博生まれという意味ぐらいしか持たないので、子供達には将来どんな大人になってほしいという願いを込めた名前を付けようと考えました。

名前って不思議です。優吾という名前を付けた長男は兎に角優しい子になってほしいという願いを込めて付けましたが、温厚でとても人に優しい子に育っています。そしてテオという名前を付けた次男、兄である画家ゴッホを生涯支え続けた美術商の弟のテオのように兄弟仲良くという願いを込めて付けたわけですが、今現在、天然で忘れ物などが多い長男を心配し、兄の教室に弟が忘れ物を届けに行ったり、黒板に書かれた翌日の時間割表をよく書き忘れてくる長男の代わりに書き写してたりと、次男は長男のことをいつも気にかけているという状況です。

実際に長男は画家になりたいという夢を持っているようで、もし次男が私と同じ美術商という仕事についたら、現代ゴッホ兄弟みたいな関係になりますね(笑)しかし親としてはゴッホのような悲劇的な生涯は送って欲しくはなく、二人には健康で幸せな人生を送ってもらうことを強く願っています。たわいもない話になりました失礼いたしました。

「ライオンズクラブって何？」

ロータリーは変革期（例会の月4回開催に拘泥しないとか）を迎えていたといわれています。ロータリーのことよく知らない身ですが、もうひとつの国際奉仕団体であるライオンズについて何も知らないことに気付き、公式ウェブサイトで調べてみました。

ライオンズクラブ国際協会は1917年にシカゴでメルビン・ジョーンズ氏により創設された世界最大の奉仕クラブ（212の国・地域にまたがり46,799クラブ、1,389,570名の会員を擁する）といつてます（因みに創設者がロータリー出身であることには触れられていません）。

“We Serve”をモットーとし、特徴としては、国際大会でのヘレン・ケラーの呼びかけを受けて、視覚障害者への援助や、視力ファースト“活動として失明の原因となる諸疾患（白内障、緑内障、トラコーマなど）と戦っています。

また、日本には330～337という8地区があり、3,092クラブ、121,318名の会員（女性25.3%）、家族会員（子会員）27,857名（女性78%）がいます。ライオンズの特徴として正会員以外に家族会員などの会員制度があり、統計上121,318名の会員には正会員以外の会員が含まれます。

さらに東京都に限定すると、3地区にまたがっていますが、最大の330-A地区には200クラブ、6,408会員（女性27.6%）、うち家族会員1,840名（女性67%）とあります。

ところで、面白いのはクラブ概況表（2015年作成）というものが公開されていて、日本国内のクラブごとに一覧表形式で色々な情報が載っています。

330-A地区的ものを覗いてみると、会員平均年齢は60.2歳、例会は月2回が大部分で月1回のクラブもあります。月2回開催の場合でも片方は曜日/時間帯、開催場所（ネット会議、移動例会を含む）を変えたり工夫しているクラブもあります（ただし、本部情報をみると月2回は稀で殆ど月1回開催となっています）。少しクラブのホームページを調べてみましたが、現在は月2回のクラブでも片方の例会は通常例会とは違った形に模様替えしたところが多いようです。

興味深いことにはクラブごとの年会費や入会金も掲載されています。年会費は最高328,000円（2クラブ）、最低40,000円（1クラブ）。入会金の最高は100,000円（3クラブ）と（なぜか？）1,000ドル（1クラブ）、最低は0円で10,000～50,000円が大部分。

ほかにも会員の10歳単位の男女別年齢分布など興味深いデータが満載です。

さて、ここまで来てロータリーとの比較をするのを忘れていたことに気付きましたが紙幅が尽きましたのでご容赦ください。

2/21、2/22 地区大会



(左) 友愛の広場に出展
(魏芝会員のペッパー君)

(上) 本会議場



2月22日(水)地区大会

出席報告：会員 56名
出席28名 / 欠席28名



2月10日 12件27,000円
累計 967,500円

多額の寄付を有難うございました。（敬称略）

細田邦三/東京南からメーキャップにきました。岩上義明/井上暉堂様、本日の卓話宜しくお願ひ致します。谷口さんご入会おめでとうございます。小林博茂/今日は河邊幹事がお休みなので、代役を務めさせていただきます。皆様お手やわらかに！西澤民夫/井上先生、楽しみにしています。桜のつぼみもふくらんできましたね～!!土屋東一/藤井さん代役のニコニコご苦労様です。高須康有/本日、早退させていただきます。すみません。石井謙次/本日はご迷惑をおかけして申し訳ございません。石井達/井上様、卓話のピンチヒッターとのこと。楽しみにしております。佐藤仁/井上様のお話を楽しみにしてまいりました。関陽一/いよいよ春ですね。今日は春一番との予報でした。健康第一でがんばりましょう。藤井さんお疲れ様です。長谷川毅/3月17日のファミリーデー皆様のご出席宜しくお願ひします。世界60数億人の中のオリンピックメダリストと世界記録をもつ池谷兄弟が面白いお話しをさせていただきます。又、親睦旅行の方も現在33名の出席を頂きますが今週中迄ご出席頂ける方はご連絡頂ければと思います。3月7日の火曜会もメールにて送らせて頂きますので宜しくお願ひします。藤井万博/春一番来ましたね。すがすがしい一日です。井上様卓話楽しみにしています。